

<2026. 4月号>

# キャロット通信

TEL084-982-6812 Fax084-982-6813 ✉ [hano-office@tkcnf.or.jp](mailto:hano-office@tkcnf.or.jp)

ホームページ <http://hano-office.tkcnf.com>

羽野事務所発行



## 今月の話題

### M&A が選択肢になりつつあります

M&A とは、Mergers and Acquisitions (合併と買収) の略で、2つ以上の企業が1つになったり (合併)、ある企業が他の企業や事業を買ったりすること (買収) を指します。

~Google.com

かつては、自社を売却することに少なからず抵抗感がありましたが、いまや後継者不足などの課題を解決する有効な手段となってきています。弊所にも売却や買収の双方のご相談を頂くことが増えてきました。ここで、M&A の目的や効果などをお伝えします。

売却側の主な動機は、圧倒的に「後継者不足」、次いで「業績不振」です。経営者ご自身の勇退を伴うこともあれば、従業員と共に引き続き業務等を行うこともあります。

買収側の主な動機は、事業活動エリアや業態の拡大です。新たなエリアや新しい事業に取り組むための永い月日を短期間に取得することが出来ます。業績不振や資金難の会社であっても、取引先や従業員もしくは技術や設備が秀でていれば、買収対象になるようです。

当然ながら、売却側はより高く、買収側はより安く、を目指します。M&A に先立って「デューデリジェンス(資産査定)」が行われ、資産価値や事業価値が吟味されます。

自社を磨き上げることが、いずれの立場においても大切なことです。日ごろから資産を磨き、事業を磨いていきましょう。

《羽野》

令和8年4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

令和8年5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30